

メールの使いかた

Eメール/SMSについて



● ご注意

- 操作ロック (205ページ) の「メール」が「禁止」に設定されているときは、メール機能利用時に暗証番号を入力する必要があります。また、メールを受信したときにピクトインフォメーション (180ページ) が表示されません。
- 管理者ロックの「メールの使用を許可」(218ページ) が「許可しない」に設定されているときは、メール機能を利用することができません。

Eメール (テキストメール/デコラティブメール) について (ワイモバイルのEメール)

本機では、文字や絵文字などを使って送る「テキストメール」のほかに、文字色や画像などで本文を装飾することができる「デコラティブメール」を利用できます。

Eメールを利用すると、Eメールアドレスを持つ人とメールをやりとりすることができます。相手から送られてきたEメールはワイモバイルのメールサーバーに蓄積されます。電波の届かないところにいるたり、電源をOFFにしていたりしても、後でワイモバイルのメールサーバーから受信することができます。

■ Eメール機能の仕様

項目	送信		受信	
件名	160バイトまで		160バイトまで	
宛先	To、Cc、Bcc含めて、20件まで (1件分は半角で64バイトまで)		—	
本文	テキストメール	デコラティブメール	テキストメール	デコラティブメール
	40000バイトまで	文字と装飾情報は 30Kバイトまで 文字、装飾情報、画像 を合わせて100Kバイト まで	40000バイトまで	文字と装飾情報は 30Kバイトまで 文字、装飾情報、画像 を合わせて100Kバイト まで
添付ファイル*	約700Kバイトまで		約700Kバイトまで	

* : 添付ファイルは送信時にはエンコードされ、実際より大きな容量になります。添付ファイルの容量表示は、データフォルダでの容量とは異なります。

項目	最大件数	備考
受信メール	3000件	・最大容量は受信メールと送信/未送信メールを合わせて100Mバイト*です。 ・保護できる最大件数に制限はありません。
送信/未送信メール	1000件	

* : 容量には添付ファイルも含まれます。

● ご注意

- 相手の受信機器によっては、一部正しく表示されない文字があります。
- 送受信できる文字数には、改行も含まれます。
- 受信メールと送信/未送信メールの使用容量の配分は変更できません。
- 絵文字を含む受信メールを利用して、転送や引用返信を行う場合、元の絵文字が削除または変換される場合があります。

● お知らせ

- 相手から送られてきたEメールはワイモバイルのメールサーバーに蓄積後、本機に配信されます (オンラインサインアップで「Eメール自動受信」を設定している場合)。自動受信を設定できるのは、ワイモバイルが提供するEメールのアカウントのみです。本機が電波の届かないところにあるときや、電源をOFFにしているときも、ワイモバイルのメールサーバーでお客様に代わってEメールをお預かりしています。
- 大きな添付ファイルを受信する場合、正常に受信できない場合があります。その場合、「受信行数制限設定」(108ページ) を「OFF」に設定してください。

SMSについて

SMS

SMSは、SMS対応の電話機どうして文字メッセージをやり取りできます。電話番号を使用するため、オンラインサインアップしていなくても送受信を行うことができます。ライトメール対応端末から送られたライトメールも受信することができます。また、ライトメール対応端末へのSMS送信も行うことができます。相手にはライトメールとして届きます。

■ SMS機能の仕様

メッセージに入力できる文字数は、日本語（半角英数記号以外）で670文字、英語（半角英数記号）で1530文字までです。

本文が日本語（半角英数記号以外）で70文字を超えた場合、もしくは、英語（半角英数記号）のみで160文字を超えた場合は連結SMSとして送信されます。

項目	最大件数	備考
受信メール	100件	・保護できるのは最大件数の半分です。
送信/未送信メール	30件	

● ご注意

- 連結SMSは、ワイモバイルのPHS間でのみ送受信可能です。
- SMSを送信するときは、送信先がSMSもしくはライトメール対応機種である必要があります。
- ライトメール対応端末にSMSを送信した場合、送信できる文字数は日本語（半角英数記号以外）で45文字、英語（半角英数記号）で90文字までです。
- SMSは、分計サービス（276ページ）を使用して送信することはできません。
- アニメーション絵文字を含むSMSを引用返信する場合、アニメーション絵文字は削除されます。

● メールメニューについて

Eメール**SMS**

メールメニューは、メールに関するさまざまな機能の入り口になります。

待受画面で を押す

以下の項目から選択します。

1 受信BOX	すべての受信メールが表示されます（「受信BOXから受信したメールを読む」96ページ）。
2 送信BOX	送信済みのメールが表示されます。
3 未送信BOX	未送信のメールや送信を中止したメール、送信に失敗したメールが表示されます。
4 Eメール作成	Eメール（テキストメール/デコラティブメール）の作成を行います（「Eメール（テキストメール/デコラティブメール）を作成して送信する」84ページ）。
5 テンプレート	あらかじめ用意されているテンプレートやダウンロードしたテンプレートが表示されます（「テンプレートを利用する」90ページ）。
6 テンプレートを公式サイトから探す	テンプレートを公式サイトからダウンロードします（「公式サイトからテンプレートをダウンロードする」90ページ）。
7 SMS作成	SMSの作成を行います（「SMSを作成して送信する」92ページ）。
8 Eメール受信	新しくEメールが届いているかどうかを確認します（「サーバーにEメールがあるかどうかを確認する」97ページ）。
9 設定	メール機能の各種設定ができます（「便利な設定を使う」106ページ）。
0 オンラインサインアップ	Eメールを利用するための設定を行います（「オンラインサインアップをする」82ページ）。

お知らせ

- メールメニューは、Eメール/SMSを統合したメニュー構成になっています。
- 「受信フォルダ表示」（106ページ）を「表示する」に設定した場合、メールメニューで「1」[受信BOX]を押すと、「受信BOX」および「ユーザ受信BOX1」～「ユーザ受信BOX8」が表示されます。各フォルダを選択すると、受信メールの一覧が表示されます。
- 「ユーザ受信BOX1」～「ユーザ受信BOX8」には「受信BOX」から移動した（103ページ）受信メールや、「振り分け設定」（102ページ）で指定したEメールアドレスまたは電話番号からの受信メールが保存されています。

オンラインサインアップをする

お買い上げ後はオンラインサインアップ（無料）を行って、Eメールアドレスを取得していただく必要があります。オンラインサインアップを行わない場合、ワイモバイルのEメールはご利用になれません。

取得できるEメールアドレスは以下のようになります。

○○○○ @ △△△△△△△△△△

ユーザーネーム _____ ↑
お客様が自由に設定できます。
● 半角英数字と「-（ハイフン）」、「_（アンダーバー）」で、4~20文字まで登録できます。
● 1文字目は英字に限ります。
● 英字はすべて小文字として取り扱われます。

ドメイン _____ ↑
ユーザーネーム登録後、自動的に付加されます。
● △△△△△△△△△△の部分は、ワイモバイルにより指定された文字列です。
● @以降は変更できません。

ご注意

- オンラインサインアップは、電波状態の良い場所で行ってください。電波状態が悪い場所や移動中は、正しい設定ができないことがあります。
- 初めてオンラインサインアップをしたときは、Eメールアドレスが自動で設定されます。必要に応じて設定を変更してください。
- 指定したユーザーネームと同じ名前がすでに登録されている場合、そのユーザーネームは使用できません。別のユーザーネームで登録し直してください。
- ご契約されている料金コースによってはオンラインサインアップに接続できない場合があります。
- 操作ロック（205ページ）の「WEB」が「禁止」に設定されているときは、暗証番号を入力する必要があります。

待受画面で または 「オンラインサインアップ」を選択し、 【選択】 画面の指示に従って設定 ▶ オンラインサインアップ完了後、

- 機種変更で本機をご使用になる場合、以前にお使いの機種でオンラインサインアップを行っているときも記載の手順で接続し、設定をご確認ください。登録後の設定確認は以下の手順で行うことができます。
待受画面で または 「オンラインサインアップ」を選択し、 【選択】 「接続」 画面の指示に従って設定を確認
- 他の一般プロバイダーでEメールを使用する場合は、ダイヤルアップ設定および接続設定、メールアカウント設定を行ってください（「アカウントごとの各種設定をする」108ページ）。

メールの各種設定を変更する

Eメール

オンラインサインアップ完了後、再度オンラインサインアップでセンターに接続すると、以下のようなEメールに関する各種設定を変更することができます。詳細については、各画面の指示に従って操作してください。以下の内容は、予告なく変更することがあります。






迷惑メールフィルタ 受信メールの内容を、迷惑メールデータベースを元に機械的に判定し、迷惑メールと判断された場合は受信しないようにします。	蓄積 長時間メールを見ることができないときなど新しいメールを蓄積しないようにします。
未承諾広告メール拒否 メールの件名に「! 広告!」「未承諾広告※」と書かれたメールを受信しないようにします。	添付削除 Eメールに添付されているファイルを削除して受信するようにします。
メールアドレス指定受信拒否 指定したEメールアドレスやドメインから送信されたEメールを受信しないようにします。	パソコンやPDAの設定 パソコンやPDAを利用してセンター経由でメールを送受信するための、設定情報の確認やパスワードの変更をすることができます。
メールアドレス指定受信 指定したEメールアドレスやドメインから送信されたEメールのみを受信させるようにします。	メールアドレス変更 お客様のEメールアドレスを変更することができます。
Eメール自動受信 センターに届いたEメールを本機に自動で受信させるようにします。	高速化サービス ワイモバイル経由のポケット通信時にブラウジングの体感通信速度を高速化させるサービス（有料）です。
新着メール通知 センターに新しいメールが届いたときにSMSでお知らせします。	メールBOXサイズ変更 お客様のメールBOXサイズを変更することができます。
受信限度メール通知 センターに保存されているEメールの蓄積容量がいっぱいになったときにSMSでお知らせします。	お知らせメール配信 ワイモバイルからのお知らせメールを受信するようにします。
転送 センターに届いたメールを他のEメールアドレスに転送するようにします。	

メールの使いかた

待受画面で  または  「オンラインサインアップ」を選択し、 【選択】  1 【接続】  各種設定を変更する

 お知らせ

● オンラインサインアップで取得した情報を削除するには以下の手順で行います。

待受画面で  または  「オンラインサインアップ」を選択し、 【選択】  2 【削除】  1 【はい】






● Eメール (テキストメール/デコラティブメール) を作成して送信する Eメール

新しくEメールを作成して送信します。作成したEメールは、すぐに送信せずに下書き保存や送信待ち保存しておくこともできます(「作成したEメールを送信待ち保存/下書き保存する」91ページ)。

待受画面で

1 ▶ **4** **「Eメール作成」**

Eメール作成画面が表示されます。
以下の項目を入力または選択します。

 (アカウント)	<p>▶ <input checked="" type="radio"/> 【決定】 ▶ リストからアカウント (Eメールアドレス) を選択し、<input checked="" type="radio"/> 【決定】</p> <p>あらかじめメールアカウントを複数登録している場合、Eメールを送信するときに利用するメールアカウントを選択します(「アカウントごとの各種設定をする」108ページ)。</p>
 (宛先)	宛先を入力します(「To (宛先) を入力する (Eメール)」85ページ)。
 (件名・Subject)	件名を入力します(「Sub (件名) を入力する」86ページ)。
 (添付ファイル)	添付ファイルをデータフォルダから選択します(「ファイルを添付する」86ページ)。
 (本文)	テキストメール/デコラティブメールの本文を入力します(「メールの本文を入力する」87ページ、「メールの本文を装飾する」88ページ)。



Eメール作成画面



2 **「送信」を押す**

送信したEメールは、「送信BOX」に保存されます。

お知らせ

- Eメール作成画面を表示するには、以下の操作でも行えます。
待受画面で  を長く (1秒以上) 押す
- ワイモバイルが提供するアカウントのEメールを送信する場合は、メール接続先を「Y!mobile」に設定してください(「接続先を設定する」107ページ)。
- Eメール作成画面で  【メニュー】を押すと、以下の項目が表示されます。表示される内容または選択できる項目は、Eメール作成画面で選択している項目により異なります。

1 送信待ち保存*	作成したメールを「未送信BOX」に保存します(「作成したEメールを送信待ち保存/下書き保存する」91ページ)。「全送信」(91ページ)でまとめて送信することができます。
2 下書き保存	作成したメールを「未送信BOX」に保存します(「作成したEメールを送信待ち保存/下書き保存する」91ページ)。
3 メール種別切り替え	作成中のEメールをSMSに切り替えます(「EメールをSMSに切り替える」90ページ)。
4 テンプレート読み込み	デコラティブメールのテンプレートを読み込みます(「テンプレートを利用する」90ページ)。

* : 宛先が入力されていない場合は選択できません。

To (宛先) を入力する (Eメール)

Eメール

宛先はTo、Cc、Bccを含めて20件入力できます。入力できる文字数は1件につき半角で64文字までです。

Eメール作成画面で

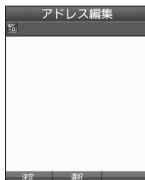
アドレス編集画面

1 で「**To (宛先)**」を選択し、 **【決定】**

2 **【選択】**を押す

以下の項目から選択します。

1 送信履歴	▶ 引用したい送信履歴／受信履歴を選択し、 【選択】
2 受信履歴	送信履歴／受信履歴の相手を選択して入力します。
3 電話帳を開く	▶ 電話帳データ を選択し、 【選択】 ▶ Eメールアドレス を選択し、 【選択】 電話帳に登録されている相手を呼び出して入力します。 Eメールアドレスを選択するときに 【複数選択】 を押すと、続けて他のEメールアドレスを選択して、複数の宛先を入力することができます。
4 電話帳グループ	▶ グループ を選択し、 【確定】 電話帳に登録されているグループを呼び出して入力します。
5 直接入力	▶ Eメールアドレス を入力し、 【決定】 Eメールアドレスを直接入力します。



3 **【決定】**を押す

ご注意

- 「電話帳グループ」で宛先を設定したときに、Eメールアドレスが20件より多く入力されたときは、21件目からは宛先として設定できません。宛先には指定した電話帳グループに登録されている名前順で入力されます。

お知らせ

- 文字入力の方法については、「文字の入力と設定」(58ページ)をご参照ください。
- 2件目以降の宛先を入力する場合は、宛先の入力場所を選択してから手順2を繰り返します。
- 入力した宛先をToからCcやBccに変更する場合は、以下の操作を行います。
アドレス編集画面で変更したい宛先を選択 ▶ **【メニュー】** ▶ 2 **【Ccに変更】**または3 **【Bccに変更】**
- To、Cc、Bccについては下記をご参照ください。

To	通常の宛先です。
Cc	メールの内容を複数の宛先にコピーして送る場合に使用します。受信者は他の受信者を知ることができます。Toは直接の宛先、Ccは参考までにといったニュアンスがあります。
Bcc	メールの内容を複数の宛先にコピーして送る場合に使用します。Ccとは異なり、Bccで送った宛先は送信メールに表示されないため、受信者に知られたくない宛先に送る場合に使用します。宛先に設定したすべての送信先Eメールアドレスを、受信者に知られたくない場合は、お客様のEメールアドレスを宛先に追加してToに設定し、最初に宛先に設定していたすべての送信先をBccに設定してください。

- CcやBccに変更した宛先をToに戻す場合は、以下の手順で行います。
アドレス編集画面で変更したい宛先を選択 ▶ **【メニュー】** ▶ 1 **【Toに変更】**
- 入力した宛先を1件 (または全件) 削除する場合は、以下の手順で行います。
アドレス編集画面で削除したい宛先を選択 ▶ **【メニュー】** ▶ 4 **【削除】** (または5 **【全削除】**) ▶ **【Yes】**を選択し、 **【決定】**

Sub (件名) を入力する

Eメール

件名を入力します。件名は160バイトまで入力できます。

Eメール作成画面で で「 (件名・Subject)」を選択し、 【決定】 ▶ 件名を入力し、 【決定】

ご注意

- 件名に半角カナ、一部の絵文字を使用することはできません。
- 入力可能な文字種／文字数は、本機で送信／受信可能かどうかの基準です。Eメールを作成するときには、相手先が受信可能な文字種／文字数についてもご確認ください。
 - ・ PHSや携帯電話、またはパソコンなどに絵文字を入れて送信すると、正しく表示されない場合があります。
 - ・ PHSや携帯電話、またはパソコンなどに送信した場合、件名の文字数によっては、送信先で文章が途中で切れてしまう可能性があります。

お知らせ

- 文字入力の方法については、「文字の入力と設定」(58ページ) をご参照ください。
- 件名を入力するときは、文字入力メニューを利用してさまざまな方法で引用や入力ができます(「文字入力メニューを使う」61ページ)。

ファイルを添付する

Eメール

データフォルダから合計最大100件、または約700Kバイトまでのファイルを選択し、Eメールに添付することができます。デコラティブメールの場合、装飾画像(本文に挿入した画像や、テンプレートで使用されている画像)もデータ容量に含まれます。

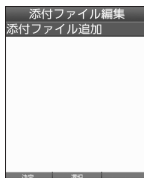
メールに添付されたファイルのアイコンは、以下のように表示されます。

アイコンとファイルの種類	拡張子
画像	.jpg、.jpeg、.gif、.png、.bmp
装飾画像	.jpg、.jpeg、.gif
サウンド (MIDIファイル)	.mid、.midi
サウンド (feelsoundファイル)	.dxx
HTML	.html、.htm
テキスト	.txt
その他のファイル	上記以外のファイル形式

ご注意

- 著作権のあるファイルは添付できません。
- 管理者ロックの「保存データの持出を許可」(222ページ)が「許可しない」に設定されているときは、データフォルダに保存されているファイルを添付することができません。
- 拡張子が「.mp4」、「.swf」、「.flv」、または「.mp3」のデータは添付できません。

Eメール作成画面で で「 (添付ファイル)」を選択し、 【決定】 ▶ 「添付ファイル追加」を選択し、 【選択】 ▶ 添付したいファイルを選択し、 【選択】

添付ファイル
編集画面

お知らせ

- 本機で利用／表示できないファイル形式でも、Eメールに添付することができます。
- 複数のファイルを添付する場合は、添付ファイル編集画面で「添付ファイル追加」を選択し、 【選択】 を押します。
- 添付ファイル編集画面で添付ファイルを選択し、 【選択】 を押すと、添付したファイルを再生して内容を確認できます。
- 添付したファイルを再生したとき、ファイルの種類やメモリの状況によっては再生できない場合があります。この場合でも、Eメールに添付することはできます。
- 添付を解除する場合は、以下の操作を行います。

添付ファイル編集画面で添付ファイルを選択 ▶ 【メニュー】 ▶ 「削除」(または 「全削除」) ▶ 「Yes」を選択し、 【決定】
- 添付したファイルを削除しても、添付が解除されるだけで、データフォルダのファイルは削除されません。

メールの本文を入力する (テキストメール)

Eメール

メールの本文を入力します。本文は40000バイトまで入力できます。

Eメール作成画面で

本文入力画面

1 で「**本文**」を選択し、で**【決定】** ▶ **本文を入力**

本文を装飾する場合は、「メールの本文を装飾する」(88ページ)をご参照ください。




2 で**【決定】**を押す




ご注意

- 本文に半角カナを使用することはできません。
- 入力可能な文字種/文字数は、本機から送信/受信可能かどうかの基準です。Eメールを作成するときは、相手が受信可能な文字種/文字数についてもご確認ください。
 - ・ PHSや携帯電話、またはパソコンなどに絵文字を入れて送信すると、正しく表示されない場合があります。
 - ・ PHSや携帯電話、またはパソコンなどに送信した場合、本文の文字数によっては、送信先で文章が途中で切れてしまう可能性があります。



お知らせ

- 文字入力の方法については、「文字の入力と設定」(58ページ)をご参照ください。
- 本文入力画面でを押すと、絵文字入力モードに切り替わります。
- 絵文字入力モード中に【デコ絵文字】を押すと、デコ絵文字の選択画面を表示します。このときデコラティブメール(88ページ)に自動的に切り替わります。
- 本文を入力中に【メニュー】を押すと、以下の項目が表示されます。

1 装飾	メールの本文を装飾します(「メールの本文を装飾する」88ページ)。	
2 記号	記号を入力します(「記号/定型文/絵文字/顔文字を入力する」61ページ)。	
3 定型文	定型文を入力します(「記号/定型文/絵文字/顔文字を入力する」61ページ)。	
4 絵文字/顔文字	絵文字や顔文字を入力します(「記号/定型文/絵文字/顔文字を入力する」61ページ)。	
5 コピー/カット	文字をコピー/カットします(「文字をコピー/カット/貼り付けする」62ページ)。	
6 貼り付け	コピー/カットした文字を貼り付けます(「文字をコピー/カット/貼り付けする」62ページ)。	
7 引用	1 電話帳	▶ 電話帳データを選択し、  【選択】 ▶ 引用したい項目を選択し、  【選択】 電話帳に登録されている内容を引用して、本文を入力します。
	4 プロフィール	▶ 引用したい項目を選択し、  【選択】
	5 ブックマーク	プロフィール/ブックマーク/メモ帳に登録されている内容を引用して、本文を入力します。
	6 メモ帳	

メールの本文を装飾する（デコラティブメール）

E メール

デコラティブメールでは、本文の文字色を変更したり、背景色を変えたりし、デコラティブメールで、メールにいろいろな装飾をつけることができます。

作成画面
(パレット表示)

デコラティブメールのパレットで、できることは以下のとおりです。

1	文字の色を変更します。	7	文字位置を変更します。
2	文字サイズを変更します。	8	ラインを挿入します。
3	画像を挿入します。	9	背景色を変更します。
4	文字を点滅します。	*	装飾の範囲を指定します。
5	文字をテロップ表示します。	0	装飾を解除します。
6	文字をスウィング表示します。	#	変更を元に戻します。



本文入力画面で

1 [アプリ] [メニュー] ▶ 1 [装飾]

以下の項目から選択します。選択した装飾モードは、入力画面右上にアイコンで表示されます。

1 文字の色を変更 ^{*1}	▶ で色を選択し、 【決定】 ^{*2} 30色の中から文字色を選択します。
2 文字サイズを変更 ^{*1}	▶ 1 「文字サイズ：大」、2 「文字サイズ：中」、または 3 「文字サイズ：小」から選択 ^{*2} 文字の大きさを変更します。
3 画像を挿入	1 画像を挿入 ▶ 挿入したい画像を選択し、 【選択】 選択した位置にデータフォルダの画像データ (.jpg、.jpeg、.gif) を挿入します。
	2 絵文字を挿入 ▶ デコ絵文字を選択し、 【確定】 選択した位置にデコ絵文字を挿入します。デコ絵文字はデータフォルダに保存されています。 デコ絵文字選択中は、以下の操作を行うことができます。 ・ : フォルダの切り替え ・ : 絵文字/デコ絵文字の選択画面の切り替え ・ : 連続してのデコ絵文字の挿入
4 文字を点滅 ^{*1}	▶ 1 「開始」 ▶ 本文を入力 ▶ 【決定】 (▶ [メニュー] ▶ 1 [装飾] ▶ 4 「文字を点滅」 ▶ 2 「終了」) ^{*2} 文字を点滅させます。
5 文字をテロップ表示 ^{*1*3}	▶ 1 「開始」 ▶ 本文を入力 ▶ 【決定】 (▶ [メニュー] ▶ 1 [装飾] ▶ 5 「文字をテロップ表示」 ▶ 2 「終了」) ^{*2} 文字を右から左へ流して表示します。
6 文字をスウィング表示 ^{*1*3}	▶ 1 「開始」 ▶ 本文を入力 ▶ 【決定】 (▶ [メニュー] ▶ 1 [装飾] ▶ 6 「文字をスウィング表示」 ▶ 2 「終了」) ^{*2} 文字を左右に往復するように表示します。
7 文字位置を変更 ^{*1*3}	▶ 1 「左寄せ」、2 「センタリング」、または 3 「右寄せ」 ^{*2} 選択した位置で改行し、設定した文字位置の行を挿入します。
8 ラインを挿入	選択した位置で改行し、ライン画像を挿入します。
9 背景色を変更	▶ で色を選択し、 【決定】 デコラティブメール本文の背景色を選択します。

✖ 装飾の範囲を指定*4	▶ ◀で選択したい文字範囲の始点を選択し、○ [決定] ▶ ◀で終点を選択し、○ [決定] 文字の範囲を選択します。範囲選択後は「装飾」、「コピー」、または「カット」から選択してください。各項目の動作については、お知らせを参照してください。	
0 装飾を解除*4	1 範囲指定	▶ ◀で解除したい装飾文字範囲の始点を選択し、○ [決定] ▶ ◀で終点を選択し、○ [決定] 指定した範囲の装飾を解除します。
	2 全解除	すべての装飾を解除します。
# 変更を元に戻す*4	一つ前の操作に戻します。	

*1: 文字を入力した後からでも操作できます。その場合、文字入力後に「✖」[装飾の範囲を指定]を押し、範囲を指定してから装飾を設定します。

*2: 再度設定値を変更するまで、設定の内容は継続されます。

*3: 画像にも適用できます。

*4: 一度も操作していない場合は選択できません。

2 ○ [決定] を押す

Eメール作成画面に戻ります。

🔍 お知らせ

- デコラティブメールの本文に半角カナを使用することはできません。
- デコラティブメールを送信した場合、受信側の機種によっては、正しく表示されない場合があります。


📢 お知らせ

- テキストメールの本文を装飾すると、デコラティブメールとなり、入力画面の左上に「📧」が表示されます。
- 文字入力の方法については、「文字の入力と設定」(58ページ)をご参照ください。
- デコラティブメール本文入力中に[F7]【メニュー】を押すと、以下の項目が表示されます。

1 装飾	メールの本文を装飾します(「メールの本文を装飾する」88ページ)。
2 範囲選択*1	▶ ◀で選択したい文字範囲の始点を選択し、○ [決定] ▶ ◀で終点を選択し、○ [決定] 文字の範囲を選択します。範囲選択後は「装飾」、「コピー」、または「カット」から選択してください。 本文入力中に[⇐]【範囲選択】を押しても、文字の範囲選択ができるようになります。
3 プレビュー*1	装飾の効果を確認することができます。
4 コピー*1	文字をコピーします(「文字をコピー/カット/貼り付けする」62ページ)。
5 カット*1	文字をカットします(「文字をコピー/カット/貼り付けする」62ページ)。
6 ペースト*2	コピー/カットした文字を貼り付けます(「文字をコピー/カット/貼り付けする」62ページ)。

*1: 本文に何も入力されていない場合は選択できません。


*2: コピー/カットされた文字がある場合のみ選択できます。

- デコ絵文字の選択画面は以下の操作でも表示できます。(※装飾用のパレット表示中は不可)
デコラティブメールの本文作成中に
- デコ絵文字を入力するとき、お買い上げ時はデータフォルダ(メインフォルダ)の絵文字が表示されます。過去にデコ絵文字を入力している場合は、デコ絵文字選択画面の最初にデコ絵文字履歴が表示されます。

テンプレートを利用する

Eメール

■ 公式サイトからテンプレートをダウンロードする

待受画面で  ▶ **6** 「テンプレートを公式サイトから探す」 ▶ **1** 「はい」 ▶ テンプレートファイルをダウンロード

■ テンプレートを読み込んでデコラティブメールを作成する

あらかじめ用意されているテンプレートや保存したテンプレート、ダウンロードしたテンプレートを読み込んでデコラティブメールを作成します。

Eメール作成画面で

1  **[メニュー]** ▶ **4** 「テンプレート読み込み」 ▶ テンプレートを選択し、 **[Eメール作成]** ▶ 「Yes」を選択し、 **[決定]**

2 デコラティブメールを編集

 **ご注意**

● テンプレートの読み込みは、デコラティブメール作成の最初に行ってください。デコラティブメールの作成中にテンプレートを読み込むと、それまでに編集していた内容が削除されます。


 **お知らせ**

● メールメニューで**5**「テンプレート」を選択しても、同様にテンプレートを読み込んでデコラティブメールを編集することができます（「メールメニューについて」81ページ）。

EメールをSMSに切り替える

Eメール

作成したEメールをSMSに変更して送信することができます。EメールをSMSに切り替えると、Eメール本文の先頭から、日本語（半角英数記号以外）で670文字、英語（半角英数記号）で1530文字までをコピーしたSMS作成画面に切り替わります。

Eメール作成画面で  **[メニュー]** ▶ **3** 「メール種別切り替え」

SMSの作成方法については、「SMSを作成して送信する」（92ページ）をご参照ください。

 **ご注意**

- Eメールの宛先や件名、添付ファイルは削除されます。また、デコラティブメールの場合、装飾情報はすべて削除されます。
- 日本語（半角英数記号以外）で670文字、英語（半角英数記号）で1530文字以上の場合、以降の文字は削除されます。
- 絵文字を含む受信メールを利用して、転送や引用返信を行う場合、元の絵文字が削除または変換される場合があります。
- アニメーション絵文字を含むSMSを引用返信する場合、アニメーション絵文字は削除されます。

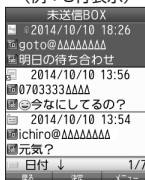
作成したEメールを送信待ち保存／下書き保存する

Eメール

複数のEメールをまとめて送信したい場合などは、作成したEメールを「送信待ち保存」しておきます。また、後で編集を加えてから送信したいEメールは「下書き保存」しておきます。送信待ち保存したEメールを「送信待ちEメール」、下書き保存したEメールを「下書きEメール」と呼びます。

Eメール作成画面で **アプリ** **【メニュー】** ▶ **1** **「送信待ち保存」** または **2** **「下書き保存」**

未送信BOX画面
(例: 3行表示)



送信待ちEメールや下書きEメールは、「未送信BOX」に保存されます。

送信待ちEメールや下書きEメールは、「」(送信待ちEメール)、「」(下書きEメール)で識別できます。

ご注意

- 宛先が入力されていない場合、**1**「送信待ち保存」は選択できません。
- 下書きEメールが20件保存されると、新たにEメールを作成することができなくなります。新たにEメールを作成したいときは、未送信BOX画面で下書きEメールを編集して送信、または削除するか、宛先を入力して送信待ちEメールに切り替えて、下書きEメールの件数を減らしてください。

お知らせ

- 送信待ちEメールや下書きEメールは、後で編集したり、送信したりすることができます(「下書きEメールを編集して送信する」91ページ、「送信待ちEメールを送信する」91ページ)。

下書きEメールを編集して送信する

Eメール

待受画面で

1 ▶ **3** **「未送信BOX」** ▶ **下書きEメールを選択** ▶ **アプリ** **【メニュー】** ▶ **1** **「編集」**
2 **Eメールの内容を編集** ▶ **【送信】**

送信せずに送信待ち保存／下書き保存することもできます(「作成したEメールを送信待ち保存／下書き保存する」91ページ)。

お知らせ

- 保護された下書きEメールは編集できません。編集操作を行う前に、メールの保護を解除してください(「メールを保護する」105ページ)。

送信待ちEメールを送信する

Eメール

送信待ちEメールは、一度にまとめて送信できます。

待受画面で ▶ **3** **「未送信BOX」** ▶ **アプリ** **【メニュー】** ▶ **3** **「全送信」**

お知らせ

- 3**「全送信」は、「送信メールアカウント」(107ページ)で設定したアカウント(Eメールアドレス)で送信待ちメールの送信を行います。ただし、未送信BOXに複数のアカウント(107ページ)のメールがあるときは、全送信ができない場合があります。
- 送信待ちEメールを1つずつ選択して送信する場合、以下の操作を行います。

待受画面で ▶ **3** **「未送信BOX」** ▶ **送信待ちEメールを選択** ▶ **アプリ** **【メニュー】** ▶ **2** **「送信」**

新しくSMSを作成して送信します。
作成したSMSは、すぐに送信せずに下書き保存しておくこともできます（「作成したSMSを下書き保存する」94ページ）。

待受画面で

1 「SMS作成」

SMS作成画面が表示されます。
以下の項目を入力または選択します。

(宛先)	SMSの宛先（電話番号）を入力します（「To（宛先）を入力する（SMS）」93ページ）。
本文入力欄	SMSの本文を入力します（「SMSの本文を入力する」93ページ）。

2 「送信」を選択し、 [決定]

送信したSMSは、「送信BOX」に保存されます。

ご注意

- 連結SMSは、ワイモバイルのPHS間でのみ送受信可能です。
- 相手の電話機がSMS非対応でライトメール対応の場合、SMSを送信するとライトメールとして受信します。相手の電話機がライトメール/SMSともに非対応の場合は、SMSの送信失敗となります。
- 相手の電話機の種類によっては一部表示できない文字があります。
- 送信メール（未送信メール含む）は、30件まで保存されます。30件を超えると古いメール（保護されていないメール）から自動的に削除されます。
- 通話中は、SMSを送信することはできません。

お知らせ

- 送信に失敗したSMSは、「未送信BOX」に保存されます。
- 「送信BOX」に保存できる件数や容量を超えると、古いメールから自動的に削除されます。ただし、保護されているメールは削除されません。
- SMS作成画面で【メニュー】を押すと、以下の項目が表示されます。

1 下書き保存*	作成したSMSを「未送信BOX」に保存します（「作成したSMSを下書き保存する」94ページ）。
2 メール種別切り替え	作成中のSMSをEメールに切り替えます（「SMSをEメールに切り替える」94ページ）。
3 SMS配信レポート	相手がSMSを受け取ったことをお知らせするかどうか、設定します。

*：宛先、または本文が入力されていない場合は選択できません。

- 手順1の後にキーを押してもメールを送信することができます。
- 「+（プラス）」付きの電話番号にSMSを送信すると、「+（プラス）」が「010」に変換されて送信されます。ただし、「+81」と入力した場合は「+81」が「0」に変換されて送信されます。

To (宛先) を入力する (SMS)

SMS

宛先の電話番号を入力します。入力できる電話番号は18桁までです。

SMS作成画面で で「**To (宛先)**」を選択し、 【決定】

以下の項目から選択します。

1 発信履歴	▶ 引用したい発信履歴を選択し、 【選択】 発信履歴に記憶されている電話番号を選択します。
2 着信履歴	▶ 引用したい着信履歴を選択し、 【選択】 着信履歴に記憶されている電話番号を選択します。
3 電話帳を開く	▶ 電話帳データを選択し、 【選択】 ▶ 電話番号を選択し、 【選択】 電話帳に登録されている電話番号を選択します。
4 直接入力	電話番号を直接入力します。
5 削除	入力した電話番号を削除します。

お知らせ

● 4 「直接入力」を選択して入力中に 【引用】 を押すと、以下の項目が表示されます。

1 電話帳	▶ 電話帳データを選択し、 【選択】 ▶ 電話番号を選択し、 【選択】 電話帳に登録されている電話番号を選択します。
3 発信履歴	▶ 引用したい電話番号を選択し、 【選択】
4 着信履歴	発信履歴／着信履歴／ダイヤルメモ／プロフィールから電話番号を選択します。
5 ダイヤルメモ	
6 プロフィール	

メールの
使いかた

ご注意

● プロフィールから引用する場合、Eメールアドレスを選択すると、宛先が正しく設定されません。

SMSの本文を入力する

SMS

SMSの本文を入力します。日本語（半角英数記号以外）で670文字、英語（半角英数記号）で1530文字まで入力できます。

本文が日本語（半角英数記号以外）で70文字を超えた場合、もしくは、英語（半角英数記号）のみで160文字を超えた場合は連結SMSとして送信されます。

SMS作成画面で

1 で本文入力欄を選択し、 【決定】 ▶ 本文を入力

2 【決定】 を押す

ご注意

● 連結SMSは、ワイモバイルのPHS間のみ送受信可能です。

お知らせ

● 文字入力の方法については、「文字の入力と設定」（58ページ）をご参照ください。

● 本文を入力するときは、文字入力メニューを利用してさまざまな方法で引用や入力ができます（「文字入力メニューを使う」61ページ）。

SMSをEメールに切り替える

SMS

作成したSMSをEメールに変更して送信することができます。SMSをEメールに切り替えると、SMSの本文をコピーしたEメール作成画面に切り替わります。

SMS作成画面で [メニュー] ▶ **2** [メール種別切り替え]

Eメールの作成方法については、「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」（84ページ）をご参照ください。

ご注意

- SMSの宛先は削除されます。

作成したSMSを下書き保存する

SMS

後で編集を加えてから送信したいSMSは「下書き保存」しておきます。下書き保存したSMSを「下書きSMS」と呼びます。

SMS作成画面で [メニュー] ▶ **1** [下書き保存]

下書きSMSは、「未送信BOX」に保存されます。

相手がSMSを受け取ったか確認する

SMS

相手がSMSを受け取ったことをお知らせするかどうか、設定することができます。

SMS作成画面で [メニュー] ▶ **3** [SMS配信レポート]

下書きSMSを編集して送信する

SMS

待受画面で

1 ▶ **3** [未送信BOX] ▶ 下書きSMSを選択 ▶ [メニュー] ▶ **1** [編集]

2 SMSを編集 ▶ 「送信」を選択し、 [決定]

送信せずに下書き保存することもできます（「作成したSMSを下書き保存する」94ページ）。

お知らせ

- 保護された下書きSMSは編集できません。編集操作を行う前に、メールの保護を解除してください（「メールを保護する」105ページ）。

📢 ご注意

- 絵文字を含む受信メールを利用して、転送や引用返信を行う場合、絵文字が削除される場合があります。
- アニメーション絵文字を含むSMSを引用返信する場合、アニメーション絵文字は削除されます。

📢 お知らせ

- 「エモーションメッセージ」（182ページ）を設定している場合、新しいメールを受信すると、受信したメールの内容に合ったアニメーションが待受画面に表示されます。
- 「ピクチャーフォメーション」（180ページ）を設定している場合、新しいメールを受信すると、受信したメールの差出人、件名／本文、件数などの情報をディスプレイのピク表示エリアに通知します。

受信したメールを読む

■ メールを自動的に受信して読む



EメールやSMSを受信した場合、メール受信音や待受画面の表示で、メールの受信をお知らせします。

この新着情報の表示中に●【選択】を押すだけで最新のメール一覧を確認することができます。

待受画面（新着情報表示画面）で **新着情報表示を確認し**、●【選択】または  ▶ **新着メール一覧から確認したいメールを選択し**、●【決定】






選択した受信メールの内容が表示されます（受信メール詳細画面）。

📢 ご注意

- 自動受信を設定できるのは、ワイモバイルが提供するEメールのアカウントのみです。自動受信をするには、オンラインサインアップ（82ページ）でEメール自動受信の設定を行ったうえで「Eメール自動受信機能」の設定を行ってください（「アカウントごとの各種設定をする」108ページ）。
- Eメールを自動受信できない場合があります。例：
 - ・通話中／発信中／着信中／データ通信中
 - ・メールの本文入力中など
 - ・USBマストレージ起動中
 - ・リセット中（機能／メモリ／完全消去＋初期化）
 - ・リモートロック中
 - ・Java™アプリのバケット通信中
 - ・パソコンツールを使ったパソコンとのデータ送受信中
 - ・その他データ処理中など
- 新着メールを後で確認したい場合は、またはを押してください。この場合、新着メールの確認は、「受信BOX」から行います（「受信BOXから受信したメールを読む」96ページ）。
- Eメールの受信メールは、テキストメールとデコラティブメールを合わせて3000件まで保存されます。3000件を超えると、既読の古いメール（保護されていないメール）から自動的に削除されます。
- SMSの受信メールは、100件まで保存されます。100件を超えると、既読の古いメール（保護されていないメール）から自動的に削除されます。

📢 お知らせ

- 自動受信の設定をしていない場合や、ワイモバイル以外のEメールアカウントを使用している場合の未読メールは「受信BOX」から確認できません（「受信BOXから受信したメールを読む」96ページ）。
- バケット通信中のメール受信設定を「起動」にしていると、バケット通信中でもEメール／SMSを受信できます（「通信中のメール受信を設定する」235ページ）。
- 新着メール一覧のアイコン表示は、以下のとおりです。

	未読Eメールアイコン
	未読SMSアイコン
	未読連結SMSアイコン（未受信SMSなし）
	未読連結SMSアイコン（未受信SMSあり）
	不完全な未読Eメールアイコン

「不完全なメール」とは、「受信行数制限設定」（108ページ）を「ON」に設定している場合など、すべてのデータを受信しきれなかった不完全なメールのことです。

■受信BOXから受信したメールを読む

受信したメールは「受信BOX」に保存されます。確認したい受信メールを選択すると、内容が表示されます。

待受画面で ▶ 「受信BOX」 ▶ 「受信BOX」を選択し、 【決定】 ▶ 受信メール一覧画面 (例：3行表示)

メールを選択し、 【決定】

選択した受信メールの内容が表示されます (受信メール詳細画面)。



お知らせ

●「受信フォルダ表示」(106ページ)を「表示しない」に設定している場合は、 「受信BOX」を押すと、受信メール一覧画面が表示されます。確認したいメールを選択し、 【決定】を押してください。

●受信メールのフォルダ自動振り分け設定をしている場合は、「ユーザ受信BOX1」～「ユーザ受信BOX8」の各フォルダに受信メールが保存されます。受信メールのフォルダ自動振り分け設定については、「受信メールを自動的にフォルダに振り分ける」(102ページ)をご参照ください。

●受信メール詳細画面では、以下の操作を行うことができます。

- ・ : 1行ずつ表示をスクロールします。
- ・ : 前後のメールを表示します。
- ・ : 次のページへスクロールします。
- ・ : 前のページへスクロールします。
- ・ : メール一覧画面に戻ります。
- ・ : メールメニュー画面に戻ります。
- ・ 【メニュー】: メニューを表示し、メールの返信や削除など、さまざまな機能を使用できます (「受信/送信/未送信メール詳細画面のメニューを使う」104ページ)。
- ・ : 文字の大きさを変更します。

●Eメールの受信メールは、テキストメールとテラコラティブメールを合わせて3000件まで保存されます。3000件を超えると、既読の古いメール(保護されていないメール)から自動的に削除されます。

●SMSの受信メールは100件まで保存されます。100件を超えると既読の古いメール(保護されていないメール)から自動的に削除されます。

●受信BOXでは、Eメール/SMSを統合して取り扱います。受信したメールの種別はアイコンで判断できます (「メールを管理する」100ページ)。

●受信メール詳細画面の本文中に、電話番号、Eメールアドレス、URLがある場合、それらの文字列を選択し、 【決定】を押すと、直接電話をかけたり、EメールやSMSの作成、Webページへのアクセスなどが行えます (「メール本文の電話番号/Eメールアドレス/URLを直接利用する」100ページ)。

メール本文中の文字列	できること
URL	開く (URLページへ接続)、ブックマーク登録、コピー
Eメールアドレス	Eメール作成、電話帳登録 (新規登録/追加登録)、コピー
電話番号	発信 (通常発信/特番付加発信)、SMS作成、電話帳登録 (新規登録/追加登録)、コピー


●メール詳細画面のアイコン表示は、以下のとおりです。

■メール詳細画面のアイコン	
	宛先
	差出人：名前、Eメールアドレス、または電話番号
	件名
	添付ファイル

●「未受信SMSあり」SMSの本文を参照時、未受信部分が「・・・」と表示されます。

受信/送信/未送信BOX（メール一覧）の表示を切り替える

Eメール SMS

受信/送信/未送信BOXのメール一覧の表示を1行表示または3行表示に切り替えることができます。1行表示の場合は、で宛先/差出人と件名の表示を切り替えることができます。

お買い上げ時：
「1行表示」



受信/送信/未送信BOX（メール一覧）画面で

 **[メニュー]** ▶ 「表示切り替え」を選択し、 **[決定]**

サーバーにEメールがあるかどうかを確認する

Eメール

サーバーに新しいEメールが届いているかどうかを確認し、Eメールが届いている場合は受信をします。「Eメール自動受信機能」（109ページ）の設定にかかわらず、任意のタイミング（電波の届かない場所にいた後など）でEメールを受信することができます。

待受画面で  **8** 「Eメール受信」




ご注意

- Eメール受信について
 - ・文字数が多いEメールの場合、受信に時間がかかることがあります。
 - ・ワイモバイルが提供するメールアドレス以外からのEメールの場合、正常に表示できない場合があります。

お知らせ

- 「センターキー長押し割り当て」（239ページ）で「Eメール受信」を設定している場合は、以下の手順で到着メールを確認できます。

待受画面でを長く（1秒以上）押す

- Eメール受信時、画面に「△/○」と数値が表示されます。これは、「受信しているメール数/サーバーにあるメール数」を表しています。
- 未読メールがある場合、ディスプレイにが表示されます。
- サーバーに新しいメールが届いているときや、Eメール自動受信に失敗したときは、ディスプレイにが表示されます。電波状態が悪いときは、電波状態の良い場所で「Eメール受信」を行ってください。
- センターにEメールありの通知画面表示中は、 **[Eメール受信]** を押してEメールを受信することができます。



メールの
使いかた

添付ファイルを表示／再生／保存する

Eメール

受信メール詳細画面から、添付ファイルの一覧を表示することができます。添付ファイル一覧画面では、添付ファイルの表示／再生のほか、添付ファイルをデータフォルダへ保存することができます。

受信メール詳細画面で **[1] (添付ファイル) を選択し、[決定]** ▶ 添付ファイルを選択し、**[決定]**

添付ファイル一覧画面

表示／再生した添付ファイルをデータフォルダに保存する場合は、以下の手順で行います。再生画面で **[F7]** **[保存]** ▶ ファイル名を入力し、**[決定]**



- 添付ファイルの表示／再生／保存は、送信メールや未送信メールの詳細画面でも同様の操作で行えます。
- 添付ファイルは以下の手順でも保存できます。
添付ファイル一覧画面で添付ファイルを選択し、**[F7]** **[保存]** ▶ ファイル名を入力し、**[決定]**
- 添付ファイル一覧画面からでは表示できないファイルの場合は、データフォルダに保存してから表示してください。

受信したEメールに返信する

Eメール

受信したEメールに返信します。「返信」は差出人に返信されます。Reply-To (返信先アドレス) が設定されている場合には、そのメールアドレスに返信します (108ページ)。「全員へ返信」は受信メールに含まれる複数の宛先 (Cc含む) に返信します。

受信BOX (メール一覧) 画面／受信メール詳細画面で **[F7]** **[メニュー]** ▶ **[1]** 「返信」または **[2]** 「全員へ返信」 ▶ **本文を編集** ▶ **[送信]**



- 返信時は、件名の先頭に自動的に「Re:」を付加します。
・「Re:」が付加された結果、件名として文字数が入力可能文字数を超えてしまう場合は、件名の末尾から削除されます。
・件名の内容を編集することもできます。
- 返信時に、受信メールの本文を引用して返信メールの本文に付加することができます (「便利な設定を使う」106ページ)。
- **[2]** 「全員へ返信」の場合、差出人以外はCc宛先になります。

受信したEメールを転送する

Eメール

受信したEメールを、他のEメールアドレスに転送することができます。

受信BOX (メール一覧) 画面／受信メール詳細画面で **[F7]** **[メニュー]** ▶ **[3]** 「転送」 ▶ **宛先と本文を編集** ▶ **[送信]**



- 宛先の入力方法については、「To (宛先) を入力する (Eメール)」(85ページ) をご参照ください。
- 転送時は、件名の先頭に自動的に「Fw:」を付加します。
・「Fw:」が付加された結果、件名の文字数が入力可能文字数を超えてしまう場合は、件名の末尾から削除されます。
・件名の内容を編集することもできます。
- 受信メールの送信／受信者の情報 (To, From, Cc, Reply-To) は引用されません。

受信したSMSに返信する

SMS

受信したSMSに返信します。

受信BOX (メール一覧) 画面／受信メール詳細画面で **[F7]** **[メニュー]** ▶ **[1]** 「返信」 ▶ **本文を編集** ▶ 「送信」を選択し、**[決定]**

受信したSMSを転送する

SMS

受信したSMSを、他のSMS対応電話機に転送することができます。

受信BOX（メール一覧）画面／受信メール詳細画面で **アプリ** **[メニュー]** ▶ **3** **[転送]** ▶ **宛先と本文を編集** ▶ **[送信]** を選択し、**○** **[決定]**



● 宛先電話番号の入力方法については、「To（宛先）を入力する（SMS）」（93ページ）をご参照ください。

受信／送信／未送信メール詳細表示画面の差出人や宛先を利用する **Eメール** SMS

■ Eメールの差出人や宛先を電話帳に登録する

受信／送信／未送信Eメール詳細画面から電話帳に差出人や宛先のEメールアドレスを登録できます。

受信／送信／未送信Eメール詳細画面で **[From（差出人）]** または **[To（宛先・To）]**、**[Cc（宛先・Cc）]**、**[Bcc（宛先・Bcc）]**、**[Reply（Reply）]** を選択し、**○** **[決定]** ▶ 電話帳に登録するEメールアドレスを選択し、**○** **[決定]** ▶ **[Yes]** を選択し、**○** **[決定]**

以下の項目から選択します。

1 新規	選択したEメールアドレスを電話帳に新規登録します（「電話帳データの各項目を登録する」66ページ）。
2 追加	▶ 追加登録する電話帳データを選択し、 ○ [選択] ▶ 登録先を「Eメールアドレス1～3」から選択し、 ○ [選択] ▶ ○ [登録] ▶ 1 [はい] すでに登録されている電話帳データに、Eメールアドレスを追加登録します。*

*：追加登録したい項目（Eメールアドレス）にすでに登録したデータがあるときは上書きされます。

■ SMSの差出人や宛先を利用する

受信／送信／未送信SMS詳細画面の差出人や宛先の電話番号を利用して、電話をかけたり、SMS作成、電話帳への登録などを行うことができます。

受信／送信／未送信SMS詳細画面で **[From（差出人）]** または **[To（宛先）]** を選択し、**○** **[決定]**

以下の項目から選択します。

1 発信	▶ ○ [発信] を押す 選択した電話番号に電話をかけます。電話番号を編集して電話をかけることもできます。
2 SMS作成	選択した電話番号を宛先としたSMSを作成します（「SMSを作成して送信する」92ページ）。
3 電話帳登録	1 新規 選択した電話番号を電話帳に新規登録します（「電話帳データの各項目を登録する」66ページ）。
	2 追加 ▶ 追加登録する電話帳データを選択し、 ○ [選択] ▶ 登録先を「電話番号1～3」から選択し、 ○ [選択] ▶ ○ [登録] ▶ 1 [はい] すでに登録されている電話帳データに、電話番号を追加登録します。*
4 コピー	選択した電話番号をコピーします（62ページ）。

*：追加登録したい項目（電話番号）にすでに登録したデータがあるときは上書きされます。

メール本文の電話番号/Eメールアドレス/URLを直接利用する Eメール SMS

メール本文に、電話番号やEメールアドレス、URLがある場合、それらの文字列は反転表示され、直接電話をかけたり、EメールやSMSの作成、Webページへのアクセスなどを行います。

受信/送信メール詳細画面で **本文中の電話番号/Eメールアドレス/URLを選択し、** **決定**

以下の項目から選択します。

電話番号を選択した場合	<input type="checkbox"/> 発信	決定 発信 を押す 選択した電話番号に電話をかけます。電話番号を編集して電話をかけることもできます。	
	<input type="checkbox"/> SMS作成	選択した電話番号を宛先としたSMSを作成します（「SMSを作成して送信する」92ページ）。	
	<input type="checkbox"/> 電話帳登録	<input type="checkbox"/> 新規	選択した電話番号を電話帳に新規登録します（「電話帳データの各項目を登録する」66ページ）。
		<input type="checkbox"/> 追加	追加登録する電話帳データを選択し、 決定 選択 登録 先を「電話番号1~3」から選択し、 決定 選択 登録 <input type="checkbox"/> 「はい」 すでに登録されている電話帳データに、電話番号を追加登録します。*
<input type="checkbox"/> コピー	選択した電話番号をコピーします（62ページ）。		
Eメールアドレスを選択した場合	<input type="checkbox"/> Eメール作成	選択したEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメール（テキストメール/デコラティブメール）を作成して送信する」84ページ）。	
	<input type="checkbox"/> 電話帳登録	<input type="checkbox"/> 新規	選択したEメールアドレスを電話帳に新規登録します（「電話帳データの各項目を登録する」66ページ）。
		<input type="checkbox"/> 追加	追加登録する電話帳データを選択し、 決定 選択 登録 先を「Eメールアドレス1~3」から選択し、 決定 選択 登録 <input type="checkbox"/> 「はい」 すでに登録されている電話帳データに、Eメールアドレスを追加登録します。*
<input type="checkbox"/> コピー	選択したEメールアドレスをコピーします（62ページ）。		
URLを選択した場合	<input type="checkbox"/> 開く	選択したURLのWebページをブラウザで表示します。	
	<input type="checkbox"/> ブックマーク登録	選択したURLをブックマークに登録します（「ブックマークについて」118ページ）。	
	<input type="checkbox"/> コピー	選択したURLをコピーします（62ページ）。	

*：追加登録したい項目（電話番号/Eメールアドレス）にすでに登録したデータがあるときは上書きされます。

メールを管理する Eメール SMS

● 受信メールの管理について

- ・受信したメールは「受信BOX」に保存されています。
- ・「受信フォルダ表示」（106ページ）を「表示する」に設定している場合、Eメールは「受信BOX」または「ユーザ受信BOX1」～「ユーザ受信BOX8」に保存されます。
- ・「受信BOX」、「ユーザ受信BOX1」～「ユーザ受信BOX8」のメール一覧画面、およびメール詳細画面でメールの削除や、受信BOX間移動などの管理が行えます。

● 送信メールの管理について

- ・送信したメールは「送信BOX」に保存されます。
- ・未送信のメール（送信待ち保存したメールまたは下書き保存したメール）や送信に失敗したメールは「未送信BOX」に保存されます。
- ・「送信BOX」、「未送信BOX」のメール一覧画面、およびメール詳細画面でメールの削除などの管理が行えます。
- ・「送信BOX」と「未送信BOX」のメールは、振り分けすることができません。

● 配信レポートについて

- ・配信レポートは、送信したSMSを相手が受け取ったかどうかを確認することができます。送信BOX画面のアイコンで確認することができます。



●受信/送信/未送信BOX画面のアイコン表示は、以下のとおりです。

	既読Eメールアイコン		送信済みSMSアイコン (配信レポート: 配信失敗 (コンカチ規制))
	未読Eメールアイコン		既読連結SMSアイコン (未受信SMSなし)
	送信済みEメールアイコン		既読返信済み連結SMSアイコン (未受信SMSなし)
	送信待ちEメールアイコン		既読転送済み連結SMSアイコン (未受信SMSなし)
	返信済みEメールアイコン		未読連結SMSアイコン (未受信SMSなし)
	転送済みEメールアイコン		既読連結SMSアイコン (未受信SMSあり)
	下書きEメールアイコン		既読返信済み連結SMSアイコン (未受信SMSあり)
	既読SMSアイコン		既読転送済み連結SMSアイコン (未受信SMSあり)
	未読SMSアイコン		未読連結SMSアイコン (未受信SMSあり)
	送信済みSMSアイコン		保護アイコン
	返信済みSMSアイコン		添付アイコン
	転送済みSMSアイコン		不完全な未読Eメールアイコン
	下書きSMSアイコン		不完全な既読Eメールアイコン
	送信済みSMSアイコン (配信レポート: 配信成功)		返信済み不完全なEメールアイコン
	送信済みSMSアイコン (配信レポート: 配信失敗)		転送済み不完全なEメールアイコン

「不完全なメール」とは、「受信行数制限設定」(108ページ)を「ON」に設定している場合など、すべてのデータを受信しきれなかった不完全なメールのことです。

コンカチ規制とは、相手側のネットワークが連結SMSに対応していなかったことを示します。

受信BOX (フォルダ表示) 画面のメニューを使う

SMS

「受信フォルダ表示」(106ページ)を「表示する」に設定している場合、以下の操作が行えます。

待受画面で ▶ **「受信BOX」** ▶ **フォルダを選択** ▶ **「アプ」** **「メニュー」**

以下の項目から選択します。

1 フォルダ名編集*	▶ フォルダ名を入力または編集し、 ◎ 【決定】 フォルダ名を変更します。	
2 振り分け設定*	自動的に受信メールをフォルダに振り分けるように設定します (「受信メールを自動的にフォルダに振り分ける」102ページ)。	
3 振り分け設定リセット	すべてのフォルダの振り分け設定を解除します (「すべての振り分け設定を削除する」103ページ)。	
4 メール全件削除	既読のみ削除	▶ 暗証番号を入力 ▶ 「Yes」を選択し、 ◎ 【決定】
	保護以外削除 全件削除	すべてのフォルダを対象にして、選択した条件に合ったメールを削除します。
5 フォルダ内全件削除	既読のみ削除	▶ 暗証番号を入力 ▶ 「Yes」を選択し、 ◎ 【決定】
	保護以外削除 全件削除	選択しているフォルダを対象にして、選択した条件に合ったメールを削除します。

*: 「受信BOX」フォルダを選択した場合は選択できません。

受信メールを自動的にフォルダに振り分ける

Eメール SMS

受信したメールを、指定したフォルダ（「ユーザ受信BOX1」～「ユーザ受信BOX8」）に自動的に振り分けて保存することができます。

「受信フォルダ表示」（106ページ）を「表示する」に設定している場合のみ操作できます。

待受画面で

1 ▶ 1 「受信BOX」 ▶ フォルダを選択 ▶ アプリ [メニュー] ▶ 2 「振り分け設定」

2 「振り分け設定追加」を選択し、 [決定]

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している項目により異なります。

1 送信履歴	▶ 引用したい送信履歴／受信履歴を選択し、 <input checked="" type="radio"/> [選択]	
2 受信履歴	Eメールの送信履歴／受信履歴の相手を選択してフォルダに振り分けれます。追加されるのはEメールアドレスのみです。	
3 電話帳を開く	1 電話番号	▶ 引用したい電話帳データを選択し、 <input checked="" type="radio"/> [選択] ▶ 電話番号またはEメールアドレスを選択し、 <input checked="" type="radio"/> [選択]
	2 Eメールアドレス	電話帳に登録されている相手を選択してフォルダに振り分けれます。
4 グループから選択	▶ グループを選択し、 <input checked="" type="radio"/> [選択] グループに登録された相手を選択してフォルダに振り分けれます。	
5 直接入力	▶ Eメールアドレスまたは電話番号を入力し、 <input checked="" type="radio"/> [決定] 振り分けたい相手のEメールアドレスまたは電話番号を直接入力します。	

ご注意

- 振り分け設定では、ドメイン（82ページ）を指定することはできません。

お知らせ

- 振り分けられるのは、「振り分け設定」で設定した後に受信するメールからです。

振り分け設定をフォルダごとに削除する

待受画面で

1 ▶ 1 「受信BOX」 ▶ 設定を削除したいフォルダを選択 ▶ アプリ [メニュー] ▶ 2 「振り分け設定」

2 登録した振り分け設定を選択 ▶ アプリ [メニュー]

以下の項目から選択します。

1 一件削除	▶ 「Yes」を選択し、 <input checked="" type="radio"/> [決定] 選択した振り分け設定を削除します。
2 全件削除	▶ 暗証番号を入力 ▶ 「Yes」を選択し、 <input checked="" type="radio"/> [決定] 選択しているフォルダのすべての振り分け設定を削除します。

■ すべての振り分け設定を削除する

すべてのフォルダの振り分け設定を削除します。

待受画面で ▶ **1** **「受信BOX」** ▶ **【メニュー】** ▶ **3** **「振り分け設定リセット」** ▶ 暗証番号を入力 ▶ **【Yes】** を選択し、 **【決定】**

受信／送信／未送信BOX（メール一覧）画面のメニューを使う

受信／送信／未送信BOX（メール一覧）画面で **【メニュー】** を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している画面により異なります。

返信* ¹	選択した受信メールの差出人に返信します（「受信したEメールに返信する」98ページ、「受信したSMSに返信する」98ページ）。	
全員へ返信* ²	選択した受信メールの差出人およびTo、Ccに設定されている宛先に返信します（「受信したEメールに返信する」98ページ）。	
編集* ³	選択したメールを編集します（「下書きEメールを編集して送信する」91ページ、「下書きSMSを編集して送信する」94ページ）。	
送信* ⁴	選択したメールを送信します。	
全送信* ⁵	すべての送信待ちEメールを送信します（「送信待ちEメールを送信する」91ページ）。	
転送* ¹	選択した受信メールを転送します（「受信したEメールを転送する」98ページ、「受信したSMSを転送する」99ページ）。	
移動* ¹	1 一件	▶ 移動先のフォルダを選択し、 【決定】 選択した受信メールを別のフォルダに移動します。
	2 選択	▶ 移動したい受信メールを選択し、 【決定】 を繰り返す ▶ 【移動】 ▶ 移動先フォルダを選択し、 【決定】 移動したい受信メールを複数選択し、移動します。選択したメールには が表示されます。選択を解除するには、選択済みの受信メールを再度選択し、 【決定】 を押します。
	3 全件	▶ 移動先フォルダを選択し、 【決定】 フォルダ内の受信メールをすべて別のフォルダに移動します。
削除	メールを削除します（「メールを削除する」105ページ）。	
保護／保護解除	選択したメールを保護／保護解除します（「メールを保護する」105ページ）。	
ソート お買い上げ時： 日付の「新しい順」	日付	▶ 「古い順」または「新しい順」を選択し、 【決定】 メールを日付の順に並び替えます。
	宛先* ³	▶ 「昇順（A～Z）」または「降順（Z～A）」を選択し、 【決定】 メールを宛先順に並び替えます。
	差出人* ¹	▶ 「昇順（A～Z）」または「降順（Z～A）」を選択し、 【決定】 メールを差出人順に並び替えます。
	件名	▶ 「昇順（A～Z）」または「降順（Z～A）」を選択し、 【決定】 メールを件名順に並び替えます。
フィルタ	新着メールのみ* ¹	▶ で表示したいメールの条件を選択し、 【決定】
	未読メールのみ* ¹	フィルタを設定し、選択した条件に合ったすべてのメールを表示します。 「解除」を選択すると、設定したフィルタが解除されます。
	既読メールのみ* ¹	
	未送信メールのみ* ⁵	
	下書きメールのみ* ⁵	
	保護メールのみ	
	非保護メールのみ	
	添付ありメールのみ	
解除		

表示切り替え	メール一覧の表示を1行表示または3行表示に切り替えます（「受信／送信／未送信BOX（メール一覧）の表示を切り替える」97ページ）。
--------	---

- *1：受信BOX画面の場合のみ表示されます。
 *2：受信BOX画面のEメール選択時のみ表示されます。
 *3：送信BOX画面と未送信BOX画面の場合のみ表示されます。
 *4：未送信BOXの送信待ちEメール選択時のみ表示されます。
 *5：未送信BOX画面の場合のみ表示されます。

受信／送信／未送信メール詳細画面のメニューを使う

受信／送信／未送信メール詳細画面で [メニュー] を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している画面により異なります。

返信*1	表示している受信メールの差出人に返信します（「受信したEメールに返信する」98ページ、「受信したSMSに返信する」98ページ）。
全員へ返信*2	表示している受信メールの差出人およびTo、Ccに設定されている宛先に返信します（「受信したEメールに返信する」98ページ）。
編集*3	表示しているメールを編集します（「下書きEメールを編集して送信する」91ページ、「下書きSMSを編集して送信する」94ページ）。
送信*4	表示しているメールを送信します。
転送*1	表示している受信メールを転送します（「受信したEメールを転送する」98ページ、「受信したSMSを転送する」99ページ）。
移動*1	◆ 移動先のフォルダを選択し、◎【決定】 表示している受信メールを別のフォルダに移動します。
削除	表示しているメールを削除します（「メールを削除する」105ページ）。
保護／保護解除	表示しているメールを保護／保護解除します（「メールを保護する」105ページ）。
コピー	表示しているメールの本文をコピーします（「文字をコピー／カット／貼り付けする」62ページ）。
メールヘッダ表示*5	表示しているメールのヘッダ情報を表示します。 ヘッダ情報を表示中に 【コピー】 を押すと、内容をコピーできます（「文字をコピー／カット／貼り付けする」62ページ）。
文字サイズ変更	◆ 「最小」、「小」、「中」、「大」、または「最大」を選択し、◎【決定】 受信／送信／未送信メール詳細画面で表示される文字の大きさを変更します。 受信／送信／未送信メール詳細画面で を押しても文字の大きさを変更することができます。

- *1：受信メール詳細画面の場合のみ表示されます。
 *2：受信メール詳細画面のEメール選択時のみ表示されます。
 *3：送信メール詳細画面と未送信メール詳細画面の場合のみ表示されます。
 *4：未送信メール詳細画面の送信待ちEメール選択時のみ表示されます。
 *5：受信メール詳細画面と送信メール詳細画面のEメール選択時のみ表示されます。

メールを削除する

E メール SMS


ご注意

- 一度削除したメールは復元できません。まとめて削除する場合は特にご注意ください。

■ 受信/送信/未送信BOX（メール一覧）画面から削除する

受信/送信/未送信BOX（メール一覧）画面で **アプリ** **【メニュー】** ▶ **「削除」** を選択し、**決定**

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 1件	▶ 「Yes」を選択し、 決定 選択したメールを削除します。						
<input type="checkbox"/> 2 選択	▶ 削除するメールを選択し、 決定 を繰り返す ▶ アプリ 【削除】 ▶ 「Yes」を選択し、 決定 複数のメールを選択して削除します。選択したメールには「  」が表示されます。選択を解除するには、選択済みのメールを再度選択し、 決定 を押しします。						
<input type="checkbox"/> 3 全件	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>下書きのみ削除*¹</td> <td rowspan="5">▶ 暗証番号を入力 ▶ 「Yes」を選択し、決定 選択した条件に合ったすべてのメールを削除します。</td> </tr> <tr> <td>送信待ちのみ削除*¹</td> </tr> <tr> <td>既読のみ削除*²</td> </tr> <tr> <td>保護以外削除</td> </tr> <tr> <td>全件削除</td> </tr> </tbody> </table>	下書きのみ削除* ¹	▶ 暗証番号を入力 ▶ 「Yes」を選択し、 決定 選択した条件に合ったすべてのメールを削除します。	送信待ちのみ削除* ¹	既読のみ削除* ²	保護以外削除	全件削除
下書きのみ削除* ¹	▶ 暗証番号を入力 ▶ 「Yes」を選択し、 決定 選択した条件に合ったすべてのメールを削除します。						
送信待ちのみ削除* ¹							
既読のみ削除* ²							
保護以外削除							
全件削除							

*¹：未送信BOXのみ表示されます。

*²：受信BOXのみ表示されます。

お知らせ

- 受信BOX（フォルダ一覧）画面の場合は、フォルダ内のメールをすべて削除できます（「受信BOX（フォルダ表示）画面のメニューを使う」101ページ）。

■ メール詳細画面から削除する

受信/送信/未送信メール詳細画面で **アプリ** **【メニュー】** ▶ **「削除」** を選択し、**決定** ▶ **「Yes」** を選択し、**決定**

■ メールデータをまとめて削除する

受信/送信/未送信BOX内のすべてのメールアドレス、Eメールの送信履歴、受信履歴を削除することができます。

待受画面で **メール** ▶ **9** **「設定」** ▶ **1** **「メール使用状況」** ▶ **アプリ** **【全削除】** ▶ 暗証番号を入力 ▶ **1** **「はい」**

メールを保護する


E メール SMS

送受信したメールは、本機の最大件数または最大容量を超えると、送受信日時の古い既読メールから自動的に削除されます。大事なメールが自動削除されたり、誤って削除してしまわないように保護を設定することができます。

受信/送信/未送信BOX（メール一覧）/メール詳細画面で **アプリ** **【メニュー】** ▶ **「保護/保護解除」** を選択し、**決定**

設定した保護を解除する場合は、もう一度同じ操作を行ってください。

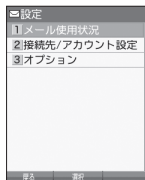
お知らせ

- 保護されたメールには、「」が表示されます。
- Eメールで保護できる最大件数に制限はありません。
- SMSの保護設定の最大件数は、受信BOXが50件、送信BOXと未送信BOXが合わせて15件です。

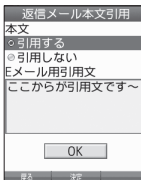
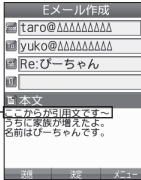
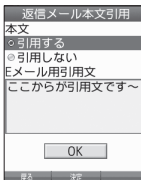
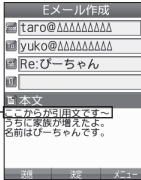
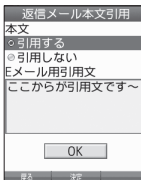
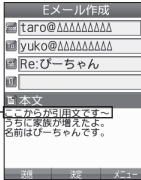
メール機能に関する各種設定を行います。

待受画面で  9 「設定」

メール設定画面



以下の項目から選択します。

1 メール使用状況	Eメールの使用状況を確認します。また、受信/送信/未送信BOX内のすべてのメールデータ、Eメールの送信履歴、受信履歴を削除することができます。(「メールのデータをまとめて削除する」105ページ)。								
2 接続先/ アカウント設定	メール接続先の選択、アカウントの各種設定、送信/受信メールアカウント設定を行います。(「接続先を設定する」107ページ)。								
3 オプション	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="254 532 410 991"> 1 返信メール 本文引用 お買い上げ時： 「引用しない」 </td> <td data-bbox="410 532 932 991"> ▶ 「引用する」または「引用しない」を選択し、 ◎【決定】▶「OK」を選択し、◎【決定】 <p>引用文入力例</p>  <p>↓</p>  </td> </tr> <tr> <td data-bbox="254 991 410 1144"> 2 受信フォルダ 表示 お買い上げ時： 「表示する」 </td> <td data-bbox="410 991 932 1144"> ▶ 「表示する」または「表示しない」を選択し、◎【決定】 <p>受信BOX画面の表示を、フォルダ分けするかどうかを設定します。「表示する」を選択すると、「受信BOX」と「ユーザ受信BOX1」～「ユーザ受信BOX8」のフォルダが表示され、用途に応じた使い分けをすることができます。「表示しない」を選択すると、受信したすべてのEメールを一覧表示することができます。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="254 1144 410 1239"> 3 音楽自動再生 お買い上げ時： 「自動再生する」 </td> <td data-bbox="410 1144 932 1239"> ▶ 「自動再生する」または「自動再生しない」を選択し、◎【決定】 <p>Eメールを詳細表示したときに添付されている音楽 (MIDI) ファイルを自動再生するかどうかを設定します。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="254 1239 410 1343"> 4 SMS配信 レポート お買い上げ時： 「受信する」 </td> <td data-bbox="410 1239 932 1343"> ▶ 「受信する」または「受信しない」を選択し、◎【決定】 <p>送信したSMSを相手が受け取ったかどうかの通知を受信するか設定します。</p> </td> </tr> </table>	1 返信メール 本文引用 お買い上げ時： 「引用しない」	▶ 「引用する」または「引用しない」を選択し、 ◎【決定】▶「OK」を選択し、◎【決定】 <p>引用文入力例</p>  <p>↓</p> 	2 受信フォルダ 表示 お買い上げ時： 「表示する」	▶ 「表示する」または「表示しない」を選択し、◎【決定】 <p>受信BOX画面の表示を、フォルダ分けするかどうかを設定します。「表示する」を選択すると、「受信BOX」と「ユーザ受信BOX1」～「ユーザ受信BOX8」のフォルダが表示され、用途に応じた使い分けをすることができます。「表示しない」を選択すると、受信したすべてのEメールを一覧表示することができます。</p>	3 音楽自動再生 お買い上げ時： 「自動再生する」	▶ 「自動再生する」または「自動再生しない」を選択し、◎【決定】 <p>Eメールを詳細表示したときに添付されている音楽 (MIDI) ファイルを自動再生するかどうかを設定します。</p>	4 SMS配信 レポート お買い上げ時： 「受信する」	▶ 「受信する」または「受信しない」を選択し、◎【決定】 <p>送信したSMSを相手が受け取ったかどうかの通知を受信するか設定します。</p>
1 返信メール 本文引用 お買い上げ時： 「引用しない」	▶ 「引用する」または「引用しない」を選択し、 ◎【決定】▶「OK」を選択し、◎【決定】 <p>引用文入力例</p>  <p>↓</p> 								
2 受信フォルダ 表示 お買い上げ時： 「表示する」	▶ 「表示する」または「表示しない」を選択し、◎【決定】 <p>受信BOX画面の表示を、フォルダ分けするかどうかを設定します。「表示する」を選択すると、「受信BOX」と「ユーザ受信BOX1」～「ユーザ受信BOX8」のフォルダが表示され、用途に応じた使い分けをすることができます。「表示しない」を選択すると、受信したすべてのEメールを一覧表示することができます。</p>								
3 音楽自動再生 お買い上げ時： 「自動再生する」	▶ 「自動再生する」または「自動再生しない」を選択し、◎【決定】 <p>Eメールを詳細表示したときに添付されている音楽 (MIDI) ファイルを自動再生するかどうかを設定します。</p>								
4 SMS配信 レポート お買い上げ時： 「受信する」	▶ 「受信する」または「受信しない」を選択し、◎【決定】 <p>送信したSMSを相手が受け取ったかどうかの通知を受信するか設定します。</p>								



- 受信フォルダ表示を「表示する」に設定すると、すべてのメールは「受信BOX」または「ユーザ受信BOX1」～「ユーザ受信BOX8」に保存されます。受信フォルダ表示を「表示しない」に設定した場合は、メールを選択する手順が異なります（「受信BOXから受信したメールを読む」96ページ）。
- 受信フォルダ表示を「表示しない」に設定しても、受信BOX画面でメールの移動を行うことができます（「受信／送信／未送信BOX（メール一覧）画面のメニューを使う」103ページ、「受信／送信／未送信メール詳細画面のメニューを使う」104ページ）。

接続先を設定する



メール設定画面で **2** 「接続先／アカウント設定」を押す

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> メール接続先 お買い上げ時： 「Y!mobile」	<input type="checkbox"/> 1 「接続先1」、 <input checked="" type="checkbox"/> 2 「接続先2」、または <input type="checkbox"/> 3 「Y!mobile」 複数のアカウントを登録している場合、メールの接続先を選択します。接続先を設定するには、「ダイヤルアップを設定する」（143ページ）をご参照ください。	
<input checked="" type="checkbox"/> アカウント設定	署名、差出人名など、アカウントごとの各種設定をします。また、追加アカウントもここから登録します（「アカウントごとの各種設定をする」108ページ）。	
<input checked="" type="checkbox"/> Eメール送受信設定	<input type="checkbox"/> 送信メールアカウント お買い上げ時： 「Eメール」	<input type="checkbox"/> 1 「メールアカウント1」～ <input checked="" type="checkbox"/> 3 「Eメール」 <input type="checkbox"/> 777 【登録】 複数のアカウントを登録している場合、メールを送信するアカウントを選択します。
	<input checked="" type="checkbox"/> 受信メールアカウント お買い上げ時： 「Eメール」「ON」	<input type="checkbox"/> 1 「メールアカウント1」～ <input checked="" type="checkbox"/> 3 「Eメール」 <input type="checkbox"/> 1 「ON」または <input checked="" type="checkbox"/> 2 「OFF」 <input type="checkbox"/> 777 【登録】 複数のアカウントを登録している場合、メールを受信するアカウントを選択します。アカウントを複数選択した場合は、一括受信となります。

メールの使いかた



- 送信／受信メールアカウントは、追加アカウントを登録していない場合、設定の必要はありません。
- オンラインサインアップで取得したワイモバイルのアカウントの送受信を行う場合は、メール接続先を「Y!mobile」に設定してください。



- 「メール接続先」の設定では、「ダイヤルアップ設定」で設定した「接続先名称」が表示されます（「ダイヤルアップを設定／解除する」143ページ）。

アカウントごとの各種設定をする

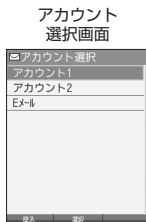
Eメール

本機に登録されているメールアカウントごとに、差出人名や署名などの各種設定をします。オンラインサインアップで取得したワイモバイルが提供するEメールのアカウントの場合は、Eメールの自動受信に関する設定もここで行えます。一般プロバイダーのアカウントを使用する場合は、追加アカウントとして手動でEメールアドレスなどの情報を登録しておく必要があります(「ダイヤルアップを設定する」143ページ)。

メール設定画面で

- 1 [2]「接続先/アカウント設定」▶ [2]「アカウント設定」▶ 「アカウント1」、
「アカウント2」、または「Eメール」を選択し、「選択」

アカウント選択画面では、オンラインサインアップで取得したワイモバイルのアカウント「Eメール」を含め、3つのアカウント項目が表示されます。



以下の項目から選択します。表示される項目は、選択したアカウントにより異なります。

受信行数制限設定 お買い上げ時： 「OFF」	▶ <input type="checkbox"/> 「ON」または <input checked="" type="checkbox"/> 「OFF」 受信する一通あたりのメールデータ量(行数)を制限するかどうかを選択します。受信行数を少なく設定することで、通信料を低くおさえることができます。ただし、制限を超えるデータは削除され、不完全な状態で受信します。このため、添付ファイルの表示/再生ができなかったり、添付ファイルの一部が本文に文字化けして表示されることがあります。				
受信行数 お買い上げ時： 「600」	「受信行数制限設定」を <input type="checkbox"/> 「ON」に設定したときに、受信するメールの行数を入力します。入力できる数値は0~999までです。				
Eメール削除設定 お買い上げ時： 「削除」	▶ <input type="checkbox"/> 「保存」または <input checked="" type="checkbox"/> 「削除」 Eメール受信時にサーバー上のメールを削除するかどうかの設定をします。サーバーにEメールを保存しておく、データ通信などを利用して、パソコン側で再度同じEメールを受信することができます。また、サーバーに保存されたEメールの蓄積容量がいっぱいになると、それ以降に届いたEメールは保存できずに削除されてしまうため、受信することができなくなります。 <input checked="" type="checkbox"/> 「保存」に設定すると、Eメール受信に時間がかかることがあります。 <input type="checkbox"/> 「削除」に設定すると、次のメール受信時にサーバーに保存してあるメールがすべて削除されます。				
返信先アドレス お買い上げ時： 「OFF」	▶ <input type="checkbox"/> 「ON」または <input checked="" type="checkbox"/> 「OFF」 受信した相手先が返信する際の返信先Eメールアドレスを、本機以外のEメールアドレスに設定するときは、 <input type="checkbox"/> 「ON」を選択してください。続けて「アドレス」欄にEメールアドレスを入力してください。				
アドレス	返信先アドレスを <input type="checkbox"/> 「ON」に設定したときに、返信先Eメールアドレスを入力します。入力できる文字数は半角で64文字までです。				
署名設定 お買い上げ時： 「付加しない」	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>署名</td> <td> ▶ <input type="checkbox"/>「付加する」または<input checked="" type="checkbox"/>「付加しない」 メール本文に署名を付加するかどうかを選択します。Eメール作成時に反映される署名は、接続先(107ページ)に設定されている送信メールアカウントの署名です。 </td> </tr> <tr> <td>署名入力</td> <td> 署名を<input type="checkbox"/>「付加する」に設定したときに、メール本文に付加する署名を入力します(全角で128文字、半角で256文字まで)。署名は送信メール本文の文字数にカウントされます。 </td> </tr> </tbody> </table>	署名	▶ <input type="checkbox"/> 「付加する」または <input checked="" type="checkbox"/> 「付加しない」 メール本文に署名を付加するかどうかを選択します。Eメール作成時に反映される署名は、接続先(107ページ)に設定されている送信メールアカウントの署名です。	署名入力	署名を <input type="checkbox"/> 「付加する」に設定したときに、メール本文に付加する署名を入力します(全角で128文字、半角で256文字まで)。署名は送信メール本文の文字数にカウントされます。
署名	▶ <input type="checkbox"/> 「付加する」または <input checked="" type="checkbox"/> 「付加しない」 メール本文に署名を付加するかどうかを選択します。Eメール作成時に反映される署名は、接続先(107ページ)に設定されている送信メールアカウントの署名です。				
署名入力	署名を <input type="checkbox"/> 「付加する」に設定したときに、メール本文に付加する署名を入力します(全角で128文字、半角で256文字まで)。署名は送信メール本文の文字数にカウントされます。				
差出人名称 お買い上げ時： 「未設定」	メール送信時に相手先で表示されるお客様の名前を設定します(全角で16文字、半角で32文字まで)。半角カタカナは使用できません。				

Eメール自動受信機能*1	ワイモバイルが提供するEメールのアカウントで、Eメール自動受信通知を受信したときの動作を設定します。あらかじめオンラインサインアップを行ってから設定を行ってください。		
	Eメール自動受信機能	▶ <input type="checkbox"/> 「ON」 または <input type="checkbox"/> 「OFF」	
	お買い上げ時： 「ON」	新しいEメールがメールサーバーに届いたときにEメールを自動で受信するかどうかを選択します（オンラインサインアップで「Eメール自動受信」の設定をした場合のみ）。	
自動受信回数設定	▶ <input type="checkbox"/> 「1回」、 <input type="checkbox"/> 「2回」、または <input type="checkbox"/> 「3回」		
	お買い上げ時： 「1回」	Eメール自動受信機能を「ON」に設定したときに、Eメール自動受信サーバーへのお問い合わせ回数を設定します。	
メールサーバー設定*2	センタ名称設定	メールサーバーの名称を入力します（全角で8文字、半角で16文字まで）。	
	メールアドレス	自分のメールアドレスを入力します（半角で64文字まで）。	
	送信サーバー (SMTP)	SMTPサーバーのアドレスを入力します（半角で64文字まで）。	
	受信サーバー (POP)	POPサーバーのアドレスを入力します（半角で64文字まで）。	
	アカウント名	メールサーバーで利用者を識別するために使用するアカウント名（ユーザ名）を入力します（半角で64文字まで）。	
	パスワード	メールサーバーにアクセスするときに必要なパスワードを入力します（半角で128文字まで）。	
	サーバー詳細設定*3	SMTP ポート番号	SMTPサーバーのポート番号を入力します。入力できるポート番号は0～65535までです。
		POP ポート番号	POPサーバーのポート番号を入力します。入力できるポート番号は0～65535までです。
		SMTP 認証	▶ <input type="checkbox"/> 「ON」 または <input type="checkbox"/> 「OFF」 送信メールサーバーに接続するときに、SMTP認証を行う場合は <input type="checkbox"/> 「ON」に設定します。
		SMTP アカウント名	SMTP認証を <input type="checkbox"/> 「ON」に設定したときに、送信メールサーバーに接続するときのアカウント名（ユーザ名）を入力します（半角で64文字まで）。
SMTP パスワード		SMTPアカウント名のパスワードを入力します（半角で128文字まで）。	
POPbefore SMTP		▶ <input type="checkbox"/> 「ON」 または <input type="checkbox"/> 「OFF」 メール送信時に、サーバー側でPOPbefore SMTPによる認証を行う場合は <input type="checkbox"/> 「ON」に設定します。	
POPbefore SMTP 待ち時間		POPbeforeSMTPを <input type="checkbox"/> 「ON」に設定したときに、POPサーバーとの接続後、SMTPサーバーに接続するまでの秒数を入力します。設定できる待ち時間は0～60秒までです。	
認証方式 設定		▶ <input type="checkbox"/> 「POP」 または <input type="checkbox"/> 「APOP」 POP認証時に使用する認証方式を設定します。	

*1：オンラインサインアップで取得したワイモバイルのアカウント「Eメール」でのみ選択できます。

*2：オンラインサインアップで取得したワイモバイルのアカウント「Eメール」の場合は、設定を変更することができません。

*3：「サーバー詳細設定」の詳細については、プロバイダーにお問い合わせください。

2 ● 「登録」または「アプリ」 「登録」



- 「メールサーバー設定」の入力例については、「アカウントを設定する」（110ページ）手順2の画面をご参照ください。

● 一般プロバイダーのEメールを設定する

お客様がすでにご契約されているプロバイダーのメールアカウントを利用してEメールを送受信する場合は、以下の方法で設定します。

● ご注意

- 設定を行う前に、以下の点に注意してください。
 - ・ご利用のメールサーバーがPOP3/SMTPに対応していることをご確認ください。
 - ・プロバイダー加入時に送られてくる、ご契約内容が書かれた用紙をお手元にご用意ください。設定情報が不明の場合は、各プロバイダーへお問い合わせください。
 - ・「発信者番号通知」(46ページ)が「ON」になっていることをご確認ください。
 - ・プロバイダーによってはワイモバイル電話機で接続する場合、別途ご契約やお申し込みが必要になります。詳細は各プロバイダーへお問い合わせください。

アカウントを設定する

待受画面で

- 1 ▶ 「設定」 ▶ 「接続先/アカウント設定」 ▶ 「アカウント設定」 ▶ 「アカウント1」または「アカウント2」を選択し、 「選択」
- 2 「メールサーバー設定」を選択し、 「選択」 ▶ プロバイダーとのご契約内容が書かれた用紙を見ながら、以下の項目を設定する

センタ名称設定	お好みの名称を入力します(全角で8文字、半角で16文字まで)。
メールアドレス	ご契約されているプロバイダーのメールアドレスを入力します(半角で64文字まで)。
送信サーバー(SMTP)	プロバイダーのご契約内容を確認しながら入力します(半角で64文字まで)。
受信サーバー(POP)	プロバイダーのご契約内容を確認しながら入力します(半角で64文字まで)。
アカウント名	メールアカウントを入力します(半角で64文字まで)。プロバイダーによっては、「ユーザID」の名称を使用しています。
パスワード	メールのパスワードを入力します(半角で128文字まで)。
サーバー詳細設定	プロバイダーから特に指定がない限り設定は不要です(必要に応じて各プロバイダーにお問い合わせください)。



- 3 「登録」または 「アプリ」 「登録」 ▶ メールアカウント設定に必要な項目を設定し、 「登録」または 「アプリ」 「登録」

● ご注意

- 一般プロバイダーのメールは、自動受信できません。

お知らせ

- メールアカウント設定の詳細については、「アカウントごとの各種設定をする」(108ページ)をご参照ください。



メールアカウントを切り替える

複数のメールアカウントを設定している場合、メールアカウントを切り替えてEメールを送受信することができます。

ここでは、ワイモバイル経由で接続し、お客様が設定したプロバイダーのメールアカウントでEメールを送受信するための設定について説明します。オンラインサインアップをすることにより、ワイモバイル経由でのEメールの送受信が可能になります。

待受画面で

1  ▶ 9 「設定」 ▶ 2 「接続先/アカウント設定」 ▶ 3 「Eメール送受信設定」

■ 送信メールアカウントの場合

2 1 「送信メールアカウント」 ▶ 1 ~ 3 (アカウントを選択) ▶  「登録」

■ 受信メールアカウントの場合

2 2 「受信メールアカウント」 ▶ 1 ~ 3 (アカウントを選択) ▶ 1 「ON」 ▶  「登録」